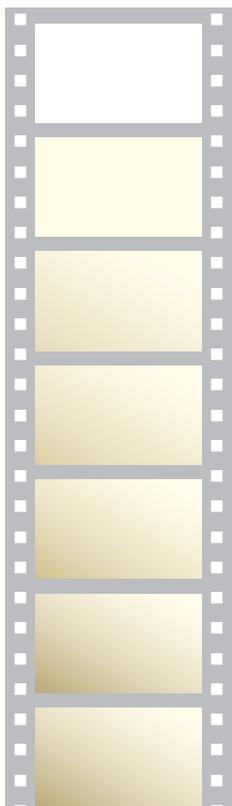


伸^{ノブ}さんのシネマトーク

鈴木 伸夫



第十三回 「君の名は？」 「北原三枝！」

「北原三枝」。「君の名は第二部」出演当時の芸名は、「荒井まき子」（本名）でした。日劇ダンシングチームの出身で、退団後、松竹ニューフェイスに合格。本格的な映画デビューは、木下恵介監督に抜擢されて出演した「カルメン純情す」（52年製作）で、この時から木下監督の命名で「北原三枝」を芸名にしました。その後、54年、製作を再開した日活へ引き抜かれて石原裕次郎の相手役として活躍しました。ラジオドラマからスタートした「君の名は」は、ドラマの舞台が変わるごとに新しい主題歌も出来上がりました。第二部の主題歌は「黒百合の歌」。北原三枝（当時は、荒井まき子）の一度見たら忘れられない強烈な個性は、主題歌を歌う織井茂子の歌唱で、より増幅されて聞こえたのです。

「黒百合の歌」 作曲 古関裕而

作詞 菊田一夫

歌 織井茂子



一、黒百合は恋の花

愛する人に捧げれば

二人はいつかは結びつく

ああ…ああ…

この花ニシバ（アイヌ語で「紳士」の意味）にあげようか

あたしはニシバが大好きよ

（以下略）

胸に響く「黒百合の歌」、歌は見事でも、主人公の男女は再びすれ違い、ドラマは
第三部へ入っていくのです。

（続）

（文中敬称略）

伸

平成23年2月